

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	技術英語		
英文授業科目名	Technical English		
開講年度	2008年度	開講年次	3年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	知能機械工学科		
担当教官名	青山 尚之、Mattutis Hans-Georg (マトウティス ハンス ゲオルグ)		
居室	東4-304(青山)、東4-721(Mattutis)		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>昨今の社会の発展および輸送機関の発達により、政治経済だけでなく、技術分野でも国境がなくなりつつあり、さまざまな場面で国際化が進み、そこでは英語の基礎力が必要になってきています。外国の技術を日本にインポートしたり、日本の技術を外国にエクスポートしたりする場合は、必ず英語でのTechnical ReadingとTechnical Writingの能力が必要になっていきます。また卒業研究を進める場合でも英語の専門書や論文を読まなければならない、その基礎能力を養成する必要があります。この講義では従来の英語学習方式を改善し、基礎工学、数学、電気・電子、機械、コンピュータの技術分野で専門用語を含む英文を読解する機会を与え、技術英語の読解力と作文力を養うことを目的としている。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
英語

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
英語

<b>【教科書等】</b>
<p>特に使用しない WebClass上の電子コンテンツを使用する。 講義資料：WEB上におく (<a href="http://webclass.cdcl.uec.ac.jp/">http://webclass.cdcl.uec.ac.jp/</a>)</p>

【授業内容とその進め方】

以下の内容について講義と演習を対面&e-learningの併用システムで行う。  
また1,2回、英語による技術内容のプレゼンテーション能力を高めるために、  
PowerPointなどを用いた発表討論形式も実施する予である。

- [0] Introduction to Technical English      1週
- [1] Basic(基礎)                                  2週
  - 1.1 Unit(単位)
  - 1.2 Formulae(式)
- [2] Mathematics(数学)                              2週
  - 2.1 Geometry(幾何学)
  - 2.2 Linear Algebra(線形代数)
- [3] Mechanisc(機械)                                3週
  - 3.1 Point Mechanics(質点系)
  - 3.2 Rigid Body Mechanis(固体系)
  - 3.3 Continuum Mechanics(連続体)
- [4] Electromagnetics(電磁気学)                  2週
  - 4.1 Electro current and magnetic field(電流と磁界)
  - 4.2 Circuit(回路)
- [5] Computer(コンピュータ)                      1週
  - 5.1 Digital Processing & Programming  
(数値演算とプログラミング)
- [6] Practical Technical English(実用技術英語)    2週
  - 6.1 Technical manual/(技術的取り扱い説明書)
  - 6.2 Catalog(カタログ・仕様書)
- [7] Technical English Presentatoion              2週
  - 7.1 Making presentation file
  - 7.2 Presentation & discussion

進め方

- (1) まずそれぞれの単元の内容を対面講義で説明する。  
(その中には小演習問題があり、e-learningシステムを介して回答する)
- (2) その単元の内容を記述した英文をダウンロードして、約す  
(その訳文はe-learningシステムを介して回答する)
- (3) またその英文には読解の問いがあり、e-learningシステムを介して回答する)

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

#### (a) 評価方法：

期末試験および演習・宿題の結果を次のように総合評価する。

$$\text{成績評価} = (\text{演習・宿題の評価点} \times 20\%) + (\text{期末試験の評価点} \times 80\%)$$

#### (b)到達レベル:

基礎的な数学・工学の英語用語を理解し、またそれらの単語を含む英文を理解し、さらに設問に解答し、内容を読解できること。

### 【オフィスアワー：授業相談】

木曜日：13時から15時

### 【学生へのメッセージ】

単に対面講義を聞くだけでなく、e-learningシステムを併用して、その場で演習したり、また自宅からも予習復習ができるようになっている。

### 【その他】